後の癒として長期に真りは落せる軽問なる根機地生活線保定、津浦線追州南要地の路路は目述の間に弱った。

平漢兩方面ミも南へ南へミ猛烈な追撃戦を縮け連目の疲勞も何のその沼澤泥」を踏み越えひ

皇軍、南へく

トと追撃す

劉家行方面 報道部發表

→ 20報道部二十一日午後上 → 20報道部二十一日午後上

年の勢ひは被作の如く鼻液、質山特電 増援部隊の上陸以来是 認線東側を確保し更け進躍を指け

上海廿一日 發本社特

南市の臨時移管を 佛當局に提議 あるが、これまで自己の强力軍 次に來るニュースは『遊都』で 説さへ本社特徴は報じてゐる 落隅の方河に向けてゐるとい

【上海二十二日發本社

成居の窓解を除て上海計画でランともいはれてゐる。 資布終資に職成的の窓解を除て上海計画である。 他 解を存たとも際へられてゐて各方は、 他 解を存たとも際へられてゐて各方に際はの窓解を除て上海能調フラン ともいはれてゐる。 資布終資に職成居の窓解を除て上海能調フラン **共同計架西部越票路地區の撃撃行**「中五日には大山耶体の誕生せる」同に重大な職心を喚起して凸る「11年」 日本軍に占据されるのを恐れ南京一政権終管を刑界工部局に提展 最後的回答を 恐怖の兪上海市長

ッセン成行艦事際に嬲して言きに「て一嬲の中間駆回答をなすと共に[東京皇話]駐支裝大使ヒューゲ「帝國戯府よりイギリス蹴府に對し 英大使に依賴

◇……と駐支大使事件

鄭州から鐡道に沿りて西方僅 洛陽(河南)である、洛陽は 「躍削」の已むなきに 民政府遷都の候補地 別面き我が出先官滅において現地 極部四川省の中でも天魔要割の が指折られる。これは支那の西 に陝民政府は移戦されてゐた最 するい所である。この取らこし 地に集つて中國の政治を

よりも明瞭な自己敗北を意味し **隋と戦勝をプロバカンダしてゐ** た蔣介石にして見れば鑑都は何

腰のない支那要人は既に径足五 つてろる中に、鶴大府府介石も 前提とした似土気軽により灰塵 関値に支那民業に對する整告シ 関値に支那民業に對する整告シ 部も何も出來たものでなく勢ひ

辭

十一日午前九時またもや赤麒の八

【香港廿一日回盟】我が毎艦は二 八萬山を攻撃

に確と**爆撃**能力につか、彼も既にわ で彼にそこまで到

◆◆…洛陽の次に『鷹山』が駆け 中流鄱陽湖の北湖畔にあり、山

> で以て最後の布陣を固め我に長 いはれる、蔣介石はこの地の利

一級の既は抗日のいづれにしろわ れない



自帶下ある

婦人はめきく IT **3** 

こしけ治療は此要領 醫學博士木 村

【製具は新】

1

**電完了するに至ったので海軍外帯** 南登局においては假重陽道の上帝

制した、右回答

上り膨長される 五回否を洒選本 て公文をもつて

質地調査を塗けてみたがこの

體を認めようとすったなので、全た治療が出来臭ふ流れ出る変に気傷みして傷下を吸い取らう。ので、建女、低症器を聞は手続に限らね準工を整べずこしけど、使用法は少しの面倒もないもです。 表人側婦人は欠のない所 ちよくこしけが止ります。 まは子質のどこに関策があつて「んな瞳も切れもぐん」(「嬢・咳」との態度のものか報職団来る(6」の組織を更へ通みを止め、繁粋との態度のとこに関策があつて「んな瞳も切れもぐん」(8)、咳 

はぐん!~進んでをります。 はぐん/〜遊んでをります。 ――附れるといふ心配は御無用ですこしけの一形成にある賍予期れ ―来の物と注賞も異つて家人に郷

子宮病を治すこと 若返へる秘法は 昔は厚塗りのお化粧

▲軍医大尉小川喜一郎(東京に鈴木部隊の戦死者は次の週

正の件で、文部部内臨時職員北海部中政

班中部高强过舰

西工部內高時職員報意制中收

發明! 妻へた皮膚は生き返へります 今は卵胞ホルモンのカ

**敬であらず宮橋を辿さればなりませんりセトン歌はこの目的のためにのみでなく生神的に女性の機能を致へさせまずこれを続くにはその贈のみでなく生神的に女性の機能を致へさせまずこれを続くにはその贈家を脳帯ですが、子宮内から無連されるホルモンが異様であれば密奏** で観へた度質も生き!~として來て憂から若々しくなります。 削られた最も新しい薬でありまして特に最高のガイタミンADの働き は治療力を一層早め帝下、腹痛、腱痛、崩凝り等の脳及に直接作用し 女性が生命としてるの実と云ふものとホルモンとは切り離せない虚

ます。 「百パーセント団にとろこんで居り を近前変用致して居ります。効果 私事婦人病に苦しみワセトン職

B

何と言つても第一に必要は 病原に直接治療

は、自身は安心田本のし効果も信するよけある。現底局院で使用するとない。ものてに書いるが果はない。せめてに書の成み婦人類を買っ 丈でもよいのに反がサラリとする程度い類だ。 ワセトン瑞を家庭に持たせて既はせてゐるが願る効目がある點くない 間との都合では著にかられぬ人が普通に関え婦人態では、治療が長 田谷婦人科・院長 医學博士 田 ñ

服りセトン線を吹ぶる、素面も上、ボー回り以上図は、図世後形とを吹つて応て、帝大唐海が人身度、耐慢ととし、「八六郎七十歳十を吹って応て、帝大唐海が人身度、耐慢ととし、「八六郎七十歳十を吹っている。 流れ出すべたつかず、後始末はい い列目が身に浸みます。聞くなく | 球十三円| も奏へこも個分け致し | 球十回円・転送料舎十五銭(一四四十年以上四十三四十銭出六球

はよっ見目をするを転らし、月総 〇一ル)へ、ガキで同日分変れる。 一世のであるのが戦らぬ内に現れま 中の軍部で一日一回標定なら二日 医吸刺土着『女性の新生理吸』词 に一回で度女でも安心に吹へ気趣。原商店へ御甲込み下さい。

**そ人する。 6その西り床だに通する前端状態から人里形。 炭敷出で抜いて大戟は「灰星や炭の肚と なつた、かくて過煙さた退 艦。支服能が河北 岩平野のほた押に 押・追つ て ゆる・平淡珠の葉森は二十二日ま水の緑を突破し保定は目の町た。 池河 撃力頭の遊撃も目さましく道州は滑呼の間たる人名正にた押に 押・追つ て ゆる・平淡珠の葉森は二十二日ま水の緑を突破し保定は目の町た。 池河 撃力頭の遊撃も目さましく道州は滑呼の間たる人名正にた押・追って ゆん** 【天津廿二日同盟]秋晴れの北文大平原に轟く銃砲聲は四日にも増して二十二日未明より殷々と天地を震

(天津二十二日同盟]保定北方大棚河に進出した我軍先鋒部隊は二十二日未明一齊に火蓋を切り壯烈な保定攻撃の 眼哨戦が開始された 天津二十1日間盟] 平瀬線方面の数は保定北方大樹河の鎌に車煙取らり昭暦なら陣地を兵気中であったが共位は二十二日夕刻までに敵陣の近距離に到途した 保定攻擊前哨戰開台

【北平二十二日發本社特置】年前十二時二十分年司令制義を「李淑華西方地」を心理中なりし我が影談は今朝來北部(大肝河台於晩だ北方十六十日)

保定名落を目前にして土気益々旺盛猛撃を加へつゝある、砂撃を浴せつゝあるが空軍は保定の敵陣地に爆撃を加へ前面の敵を歴しつゝあり、わが將兵のは下自撃と門に所感、京水を被き重犯の名がを襲撃の勢で襲撃一十日夕刻に至り長驅 保定の北方約二里半の漕河沿衛・下上回盟」を演繹におりた発生の影響を襲撃の態度を登せてきる。既に家州生皇・戸事史党事史党護の蘇助を立てたれば命・下上回盟」を演繹におりた発生の影響を襲撃を進程を終している。

# 攻撃の火蓋切る 装甲列車も前進又前進

野で聞き、ここに肚烈な治州攻撃の序幕、戦は切って落された。 東濱鎮二十一日同盟)原原の如く資用戦節の主張地を占護突破せる我をCO部隊は、下二日午後、陸戦より行動を開始上閣民部隊もこれに協力して一揆に

まに至って姚宮屯野に突入した、始節県は西藤殿と治州の中間の際である。 |東京園||十一日前間で急渡||東京陸軍野学院が位用安徽にあるや我が狭甲-列車は||半浦線上に猛烈な砲火を浴びながら気能進午後八時過の歌頭地に深入、日下頭局源大中(1) 未開る際方面のおが部隊は八里町、安徽田の歌師地を訪問し、前後引続支統郡行中なり。||大陸田の歌の地地を訪問し、前後引続支統郡が中なり。||大陸田の歌の地地を訪問し、前後引続支統郡が中なり。||大陸田の歌の地地を訪問し、前後司郡を統郡の下に合比(衛州北方十門)附「天津二十一日登本社特電」大歌時の部で後入りに、始節県は西藤田の町の歌の地地を訪問し、前後日郡 (大学に) 本日で後大兵都神郷上の長が第三線部隊に総行部隊と解力の下に合比(衛州北方十門)附「天津二十一日登本社特閣」(大学)

ト職的と議所とが加はり事態

聯盟諮問委員會第一回會合

|は既に委政館に加つてゐるから結|| 戦に戻することになりこの招請は 局支那事變能越に太平洋國のソラ「下手な虚置だといふ観測が有力で 言と英米の申出長谷川長官の宣

| 計画|| アメリカ総府は十九日和 | 東田した、即もハル回都長官は世本 | 東京の | 「ワッントンニー」 | 腰部間につき申入れを行つたとが

、日本の空襲計畫は電点駐在ア く非難開戦を借け口のまたを成というが交信の兵機を信頼ならの生態様産に抵抗を駆くれ境治型としまりであり、日本の空襲計畫は電点駐在ア く非難開戦を借け口のまた米風人というであり

今長底の南京各國居留民避難勧告「同盟」十九日附長谷川第三艦隊前

の眞意は今回の申入れにより日本 に立り入ることを避けたが消息通

1981 - 「人にとは事實だ、「に立り入ることを避けたが消息通し長台川引命文室の態味こっき日上中出でなるしたことは事實だ、「に立り入ることを避けたが消息通し長台川引命文室の態味して日本政府に異議の の意見を総合すればアメリカ欧府

【ロンドン二十一日

嫹東空爆の戦果莫大

つて遊戯を取けてゐたが躺井部隊は北に向 銀道軍を破つた駒井部隊は北に向 長は平地泉南方の遊戦で途に肚烈 駒井部隊長戦死

きに帯論で決定を見た左記刺令は 勅令公布

一、大竅省官制中改正の件本日公布された

英蘇大使舘

時本軍の南京で製時 れて 等の大使館と

三二十二日午明十一 ルを勝致せんがため日 ではおいて外国就中英/整を企踊しある模型であいて外国就中英/整を企踊しある模型 たり

の第一回顧合において日本支那ドー

支那出席の擬装

然し日本が参加せぬことは難つて

国委員館に入ってゐたこと、英語はドイツは南洲事態管時の十九

イツ総別四ヶ國代表を招韻

ケ國招請は

二、日本人自身外國領土にありな一、日本人自身外國領軍であり込めるを何収することは友邦國との外 長谷川司令長官の勧告につき日本

正の件 (単の件) にの件 (単の件) (利用が関係) では、海道が関係) 中敬正の件 (利用が関係) では、海道が関係 (中敬正の件) では、海道が関係 (中敬正の件) では、海道が関係 (中敬正の件) では、海道が関係ができません。 (中敬正の件) では、 (中敬正の作) では、 (中敬正の に関する臨時措置に関する件、南洋群島における極出入品等

二日朝入城朝鮮ホテルへ一田の改英氏(貴族院議員)二十 

天地支黃 畏くも野土の

理息宏大、一位同胞辺家族と 以て草思に肥 ところ、一念

景大進乱、2

日支統軍解決の続は、日本の ÷ >空頭、花開ち

和腰髄の決論は合理的 支那の不法の毀々、今さら敷 映策の全部と

不法部典の作成が必要へ立てられたものでなし、支那 利用して支那

## 全半島民が唱和 あす朝鮮神宮大前に於ける 回の生業報告祭

# 房山戦線に散る

御前試合の勇士

が、醍醐中部弾祭祀を受け、愛刀 | 手紙が鮭死公酘のあつた廿二日に 田中大尉の奮迅振 その手紙の中には

にはまたく。緑花町の米里に個人にはまたく。緑ので高崎東ニュ版、緑山県太郎 十二日午前三時、緑山県太郎 部ニ巴自慢

湾椒窯の巨頭を配も上自廿八名の 名、東山著一名、永賀澗巻十名、廿日末明樹内各署と協力第二天 一は知路著り絵類人六名西大門著

西大門聖膳順心一名で使明けと共西大門聖膳順心一名、永守祀者十名、

觀越後屋

けさの浮浪狩り

各署で一齊に檢學

等兵が振出し

努力家大谷中尉 

費に函数を唱和するわけである。 つて発酵・費二千三百萬民衆は

南苑新戦場を弔ふ 激戦を偲び戯慨無量

歌山道治長奥郡 電話即も 条件形式 人的教師の参談技の顔で、動代の数字、各流电方、医が相談長、産 一名神があって午前中の日程を終了と決役前年を解析した。 とでから山崎県武装演師局外で上下於て大台内が局長武数の下に 世元大を大台内が局長武数の下に 世の日は本苑神一名映画に次 中海方派技資統が開催される数 開催、戦頭大野越幣観覧の観示。 創代の

全鮮關係官會議

密の服死を発けた大谷貞雄(元)中

制といるに居山の眼間で名

祈願祭に引續き開催

下陛后皇

畏し重ねて

東京電話」是后陛下におかせられては支那戦争に

繃帶御下賜

平漢線第一線にて藤

皇后宮の御仁慈を

よく徹底させよ

大野總監、知事に通牒

せ」めるため二十二日的次のの宏大無漢を一般に別知能感に関手官を奉成しその鄭仁語

一日左記の御歌を下睨るらいを重れてき続ひ、九月廿少を垂れてき続ひ、九月廿豊族重に家族に関し深く御豊原正には今次支那邳堡

ボシ押したが、大野に荷着監 人でに同内等金細下腸の卵沙

九土民りと方本紫癜妓吉之助|居り、羅笥の中から

京の開発前二八前科一和祖監 | 一次のような男を打して、現代の大きな男を引して、現代の大きな男をはってる。 現代の大きな男をはったのでもな男をにした者とでは、一様でした。 はれるのでもな男をに一人は君と氏なら、 といるとは、一様でした。 はれるのでもな男をに一人に君と氏なら、 このでもな男を「一人を関係を実体せてる。」 のでは、一様でした。 はれるのでもな男を対し、一様でした。 はれるのでもな男を対し、一様では名は、 このでは、 一様では、 一様で てれた事がばれるや、臭が鹿団、 忌城竹添町三ノ「八二番召史(゚゚゚) もとの妓生 脳溢血で怪死

人が廿一日午後一時西大門署に属 も出て来ないので不翻に題つた際は部屋の内側から襲をかけ三月間

十二日午前等時ごろ京城地町二一て見っと老婆は血を吐いて死んで一番を入れらる。「作出で素殿が部屋の戸をこち開け

兵糧献納申合せをなした全群官

官界の獻金

| 「「「「「」」 | 「「「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「「」」 | 「「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」 | 「」

代つて部隊の損運をとり、 田 中、大谷 南上宮の臓死

吉部員平准尉

戦傷の岡本選手

遂に〇〇病院で戦歿

□ 「一年に参加技能の動画を含む」はいた
□ 「中央は、定
□ 「中央は・定
□ 「中央は・で
□ 「中のは・で
□ 「中のは

深温頻發の折柄

各署連絡を欠く

野村羆緊張方を通達

「近さみ各諸別に帰給が終けて」 べき締結は可及 あるやうに私達も見受けてかり - 現人 権関に第め ます、一方雄特数性の関格を自動 - 心が

縊死と見せか

| 

「薩死したとの同け川に抱川器| 常度要金氏におり一日正午 一分にも 好死した形的

全北北の風が全西にの風が全西に 天氣豫報

文化住宅地帯を荒し

で召開を稼げば五十間は一人で失しさ十五センチを治し豊間の裂鳥を

捕へられて警察で仲間割れ

残りの五十国は異と山分げし

高山原(関東の風) 気つたり 田 東風扇く とほれよる

非常時局に

相 鮮應

産 愛 用』

光澤の點でも流行語です!

語 て す!!

優るとも劣ら

χþ

**ุ 製所務刑壤**不

所賣直織抵箕物織絹

通横店計時木材且5二町本城京

さ

い







一回 まるや 無呉服店 **愈 京屋吳服京淡店** 餘旱 服店 舖本**利名星** 店商郎二大井櫻 **館** 美しい緑の黑髪に Z V 若さご美しさ 「れこそ『るり羽」の持つ魅力 一、様況を汚さず永く保、一、様況を汚さず永く保、一、様況を汚さず永く保、 IK

WIP. 【王星」ダイアド黒線赤原型

志らが赤毛染

を引き上げながら前週し塗に山岳上に夜間遭過戦を脈閉し **つのを認め政然これを吹躱すべく道なぎ岩石の間を転歩職で、列立してゐる高地上に敵の一ヶ中隊位が斜面から祭り風乱しに射殺したがに認則方三石米にあつて象史の様尾を** 

力猛な森川伍長

手を合せる敵に情のためらひ

部隊長感激の便り

八日次の如き同位長の飛鹿記を送

台せ同面内の宅地地立工事の人夫 | 六個宛を際出しり年に異識を贈る |

|帰港軍中十二日午前四時頃散兵約三下の変矩を受けこれ 版にOOSの第下を率いて西省例では前班し省と来る版

一類と解析した、これに参加した質

断崖に追ひ詰めて殲滅し 鮮やかな手榴彈戰に鬼隊長は戰傷

我戰史に輝く殊勳を偲ぶ

め口歐主力と乗に商田一名も紹子ところなく非常した忠誠長の策権が買った。それでも別野は郷セ千畝を断財上に置いつ興義となり、関島が野は新聞上京のて熊戦上を戦と右部に貫興義となり、関島が野は第四に立つて熊戦上を戦と右部に貫 が一個島よくやつた」と言いと「百個してすみません」と

馬糧獻納行進

チゲを背負つて五里を强行

**久納參謀長→咸激** 

動を「研究路梯費として献金したところ

の足で唯年鮮和部に納入した魔モ「鹿れを見せず元瀬昭盛で歸校」を設として献納方を申出でたのでを「て五草除りも突破しながら少」 全北で五十萬此

農村兒童總立ちで

と関処攻撃の花と散った。に漢野部隊長から全州府事宛に十一つて来た

南浦入港の 蘭船員

らか』といよので『十時卅五分か、遊し切れず去る十四日夜日鯨館を「奈郎のラギオニュースは何周か」に派譚して取調べたところ怨人は と支那のインチキ性を揺れた、 「湖のダ小屋に淡伏中一震地、産と支那のインチキ性を揺れた、 「十月午夜に時節温度の言語面族 『英語のラヂオニュースは何時か

百十八名で五日間の朝上郷帝:百

【火田】 野八萬間の国防献金をな 日つくあこが、日下の忠大日六百

すでに八萬圓突破

同は間逢を節眄して二個十八錢

「国産師」平南年本教養館主催出 では高もに織に高長を通じ、國際 「国産師」平南年本教養館主催出 では高もに織に高長を通じ、國際 が本人表情報を演は十九日午後一 献金の手暇を執つた

【春川】質楽組合では例年開く夏 野遊會費を献金

突破し殊に學校児童や地方農民の 赤城龍つて東定数置五十条庭を遊

八国を國防費に献金した 咸南在住

万に嵐の如く各節とも期替取量を一の中制限に對する機関の全部。 **【全州】 展編猷納運動は道内各地 | 金をしたのが三千七頃になつてそ** 

かに超ゆるの勢を示し各方面を窓

(新聞角等の前の部の形成とれてき、一般自己でも自同で達しい語彙等(CESO) 部での形成形が一般著目が中央が設け現に確立し刻から、百個さらの申出をの通り(MASAO) 11 円

| 独り生波方町空港建に巻を削りた。低空時間して何を削して、 | は何れ上度心に《た地間プロな 自治等年階では十九日日町野民家 八架住襲之人は三年財物電小毀人| | 中かに脚岸で解除書業に細郷に映 明十字家族/慰問 [電源] | [男山] 昌献郡島山間禰発里三七

【馬山】 昌城郡繼山闽麓谷里三七

【成野】は南道四年住之郎人が本

上で各層を署に審正した國

煙草小賣人の献金

兇漢の片割れは

で傷巡査の幼友達

毒皿の强盗に失敗して江西郡下へ逃走

金存元本三百郎 河条谷崎 し一時間隻に入れて第一線度策を図 先行漢字を一言成 江景 シシッカリヤッテ下サイ』と祇書は 美田 高田 諸臣総議し申捐を切つて「兵隊サ江景兼曹東本三百國 河西嘉東 「『「ニュートー」 は紫東青康▲三百國「副西島軍」(『長書・5六日愛國日に校長の副六百國)城中の原帝和▲五百國

景」織山島では、「開始の献金」四、五郎年生に入上八名は自分進計 | 1740 コグ古師 | 「大郎」会長島前磯は知郷が所校

然前で とことを印 秋日国の『殿で一日につき韓国五 八名は月分遊即場し死げてる職泉郡中な首家は

【酢泉】生薬朝國の信念に燃えて

数雙元 田邊五吳新碑店

状を治癒せしむ(未使用乞試験)常用麻痺樂の慾求量を減じ、他方中毒に原因常用麻痺樂の慾求量を減じ、他方中毒に原因生成せられたる異狀物質の排出を促す從つて 耐へ難き禁斷症状の苦痛を緩解ー ルの特徴

金品を奪つた上長男を拉去

出所間もなく荒稼ぎ

1部長とに呑しくも同事で解究者」に配進したが原に繋状で振荡の窓」としめやかに執行された。この日常が所で知り合い効勢繁煌的観察」原来で完璧に繋状で派が第長「山間基で平腹・器々群・をもつてい 党悪の党のに登れた故事類者編務「部長の葬儀は廿一日午後四時間に

である、犯人の自由によれば十九年部長とに寄しくも同郷で城友選

3有し撃祭[戦動/の殺人率とは大戦られて来た、金は過終候人の順科

功勞記章を下附

趙巡査の餘榮 大活劇を演じて漸く就縛

もの狂ひになり近れるのを栩那事

醫察部長感激

長の登場官が存記室供達式を功労、労の絵を語を通行人がない、両世・日瀬戸繁祭部長は故籍が高い、関政策所選出で三千歳位の海郎

**州質局方に収面の強」と各単したが『金はないか・科学』を斬りつけて鑑定。側に一時間の几日午前零時間登山「際侵入、附を明き起して金を出せ」にせ』といって教人に弊で得さん** 

文那の デマに

中風・高血ん息・神經痛や

壓

なで為春

おしから治療する

今津博士の新療法

中央 (1) の血胚百五十以上人
(1) が作る。 (2) の血胚百五十以上人
(1) が作りが作りが、 (2) 別兄弟が中風の人
(1) が作りが、 (2) 別兄弟が中風の人
(2) の血胚 がに関いる。

脳溢血の位極とる人

便猶不脫非所支

◎腎臓・糖尿病の人 ◎血壓百五十以上人

◎頸太く肥滿せる人

、サラー間は ・酒煙草の好きな人

生命保険も強かる、成に少しても

作身不明、中国、関心値となる。 が一と様のない性的智慧を文は

不満 か、発生にくの時に水製が一

早老、性〇頑退、神経衰弱のため 力賽週-陰〇-遺〇-夢〇-早〇―老賽裝3等稍力減退-生〇器賽弱-疲勞感-倦怠感--精神 た め リパイタルの原因療法

般的機能無限と否認りに依り其の 異葉を目的としてゐたが、リバイ 延来の治療法は単に作器の一時的

タルは乏れ等の誤除を補正し、

動脈硬化、高 動悸―息切―便秘―指先しびれ―舌もつれ―頭薫―頭痛!不眠―肩こり―耳鳴り―目晕― 非常に暗き家庭で幸福を知らざる御婦人! 血壓のため 研究、前製されたホルモン総合権 関の目的を達成せしむる様、特に

亡の行りもまを目指し、又は肥粋一治療法を握しないで置くと、全く以上の液解状のため、少しでも目一の充進を知った時、直ちに推過の り不滿を滿し安心せられよ! は一日も早やくリバイタル療法によ 一般を削取へ下さい。 語しき記録書 を治域例は無代で進星表します。 京都市石京山ノ内通町

- 精力减退 - - 根氣缺乏等を

期間な健康体に復し人生最大の幸

ルで一日も早く共の目的を達し

上の重信で御困りの方はリバイ 特に推奨する所以であります。

・高加壓、動脈硬化に高める方に 質嫌類であるから、推動不識の方

京大藥研

肋腹膜炎に

最新治療藥

ブット

四等に簡單的に泰允する事は資極語大家の貧調せらるト所、未越看位の御寶 委及榜株の非時間消を基礎とし、部裏されたる本郷が葡萄語に、肋腹膜炎治 酵素注射劑

|停室||混乱。 附胜結局で五代を表示が出版でに対し東域せるの果あり。||提起の結構性に位置する 米に初期結婚、小記院機構製、一般報用機両、伸結権、動き選、貼上派と同じ、助し談後、助出派と原業、服結後、 勝結修、

明都人間中込を会議 ## 黑田 英 品 商 · 會大阪市舎借 丁肖

支店 東京市本町三丁月

では、 のでは、 依復、食物方並、智楽健康を苦しく佐復せしむで帰した何世一一一門に石石旺氏の主の場とが、自動機等、神科技術、食物不進、惟等に、自動機等、神科技術、食物不進、惟等に、自動機等、神経が、食物不進、惟等に、 製造元 原天堂教化學研究所

部隊の(

(上)敢然、敵陣に突入するわ が細川

通の分解や、化型的な意識では、

前歌會獻詠歌 朝鮮神宮の月

敢な偵察をするわ

家勇姿(下)敵軍の目

外が形式等の予以(族井本社特派員撮影)

絶観念、日本人精神の種母といか

今野所協立ととを用しても、鏡 供も、小型校に居る子供も、同様ごとれが製心であります

偏りを欲せれ、然し大學を出た子

の待遇に取てせれのであります。

皇上語に於ても内地人との前が2 | まこしに彼の様と言はなければな | 魔永久の見りであります。

は簡単の人での立場といふものは、に即いて思ります。

日本人としての自然は勿論結構しまし、若し此様に上であつたならしります、「便間にの

、金融から見ますると日本人に、質の可様がごを物語って無ります。の可様がごと物語って無りますに思りますが、していて、過程なが、同じり育力に思ります。

かになっと可なり心細い、前次を一言に置きないかも別なれ、然し緒

(名であつて外形に)の日本人で「狭の根本義であると信するのであっ置の銀を、プランディに加へると)

たらず、強人か、見ざすっと新しこの現實を行用することが問題解

世氧を應用した方法で、僅く少 新しいプランディも敷土年を終た

ものと同じ壁になる事が態見され

ら成功までを描いたド 世界正視の焦點とな

の意園物のレイモン

科學の力で直ぐにも出來る

日本内地人が上見て軍派が日本一るのは、この司費に凝してゐる。

のに、いう!、な問題があります。これに放ける無難人の立基といふも

以上では指高困難の缺點あり 音響學的な發明成る

之まで飛行家が使用して居る高。度津は所謂意報高度港で、海面か一らどの位高く飛んで居るかと言ふ。知つて思る事は平常にほに立つも また言ふものは、大狐の長台 「葉の、シナ・ド・デルサンソ中間」所によれば、此の高度神気事情とない。変は飲の恵。結は、ロスマンビルス、 加州大「際である。デルサン中間の記述され、 田藩也能に関るのであるが、 のでも で、此の代度と高める事が引来がは、田藩也能に関するできなが、 のでも で、此の代度と高める事が引来がは、田藩也能に対して、 のでも で、此の日他に 破判された 一直度な完成を確する場長。郷田

位の高さに自分が飛んで見るかを「既に研究の資を買し、正真での製しつだらうと言ふをはれ、盲目が存をして見る時に、の測定型と勝利したので有名な人、の架にも、利々の際の高度が利然はれ、盲目が存をして見る時に の測定型と勝利したので有名な人 の架にも、利々の際の高度が利をはれ、盲目が存をして見る時に の測定型と勝利したので有名な人 の架にも、利々の際の高度が利金と言ふものは、大郷の製音 「撃の、シオ・レ・デルサッツ中尉」所によれば、此の高度がは非常に突く言ふものは、大郷の製音

自と今晩のラギオ り、自分で面倒な計算をしたり では飛行家は器菩器を耳に留て 願的に監獄され、何時も一日で 最近完成を 見たものは

っには、飛車過ぎる態がある 四十封度で、之は飛行機に搭散す 此高度語は、現在のものは重量質で判合やうに出來で居る 災がある。 交権行機は非常な騒

騒音に続けられて短金な測定が出 七百呎以上 のよきでは

つの遠いがあつたさうだ。 Toん。死ん云島村元郎も晩報江 『五十九でせる』 一任いうので、大将は 「三十五とかですつて」

型新 疣線型 七 石 八刚八十錢 十 石 九刚六十錢 十五石 十胆六十錢

十月型同型同国

「新聞で見たんです

「僕なんか、その割にすれば、今、

東京溫熱療法

# 子供を弱く

お乳と同じに消化吸收

一乳に四百個のビタミン 服職を変えった。 をおいるないと完全な変素を全部 さんである完全な経合要素です。然しを主なので、名種の要素素を全部 さんである完全な経合要素です。然してれても増 さんである完全な経合要素です。然してれても増 となるを変素を全な経合要素です。然してれても して各类な素を変素に含む総合薬薬剤があります。 して各类な素が、は、、アスです。

国と子に綜合學養を 

育てませう

#7.00 (1) (1) (1) 中やしてきれ

五十颗人一经 百山縣人一经 三百順人一经 10人一经 10人一经 電略のミヤ流花の飛続(○○三)東京・兩國 ◎丸見屋商店・薬品部東京・兩國 ◎丸見屋商店・薬品部

かちときをあけっく進むます。 かちときをあけっく進むます。

同遊かに在支皇軍蔣士の芳者を偲

一各人の訴訟多版の中左の布歌が

一般場合での後半し、「より五下に月



中級を新級の先 和組設がら見る と答に探算社出 合本率になるが出 会本率になるが出 会本等になるが出 で見ると場景が いとか立即語を連 いとかの題り下

立るない

(120)

神田伯治演 藤井州遙書

で最かになって、一人値まつて、此

(占めた)と思ふから、

を含む。 これ とうしん 選合が すい はらが すい はらが すい はって 新されまして 変やりま

たんで、共してあったった。

大日 大田 をすると言ふが、どうい・3路 用って、こうですか、イヤビック仕事をすると言ふが、どうい・3路 用って、こうですか、イヤビックリーに、大利とは企味ねえんだ!

郎に向つて、

南部四天耶兵衛が通動師の出五 目指すは癌瀧

ガー 明一郎分分りましたか』 アーウム、大概器が陥いたから宣

出電に入さ許一にした古命で来た。 44

解的 第一下 第

米市況

次する人能によった

用のへ上倒ってきず、一人居りま

・ たしのでこの いまた、一十里荷しなすつで回る時ではからる ・ 東上のて「寒へ入つて影」。

刑罚

お、『能に戦まれた』

「大『歌ら ばかっ 今まで、まき 善へ は アソノノマア 流んだ 現金が、 企動と かい ひました、 融さんといふんで と 歌 を が に まいて 手 前 は 説 人 た で 引き合い す、 其人から 新まれたんで 』 が あるから 其 被 り で 居 と が 、 と 事 がい ひました。 融さんといふんで し こ 歌 で 平 市 し 正 歌 いて 手 討 は 説 人 た で 、 と う だ ら で あるから 上 被 り で 圧 と う だ ら に 歌 いて 手 討 は 説 人 た で 、 と う だ ら に 歌 い で は い か ら か ら 上 被 り で 圧 し で と う だ ら に 歌 い で ま か い か ら か ら 上 被 り で 圧 し で よ と う だ ら に 歌 に 歌 ま れ た に ま で よ き 善 へ し で ア ア か い う と か と い か ら か ら よ か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら 上 被 り で 圧 し に 歌 に 歌 た か と う だ ら

次『ア、さらか、ソレフ』

やすならねえ。」

由だってこ

次『嘘に切まれた』

面(日日)



# 南京政府へ

**宁くも数于米の翫逝をなしたが** 

心明經二十二日同盟] 昨夜來

【天津廿二日本社特電】 一日夕刻より間間及び常量投資の

續々ご後退

個州前面馬霧坡、姚宮屯を結ぶ線一下に猛烈なつ攻撃を改行、間夜深

退を開始した さすが耐強な敵

順東を空襲

徹底的爆撃を加り

の政府に到する非難は喧々

京市は我が空襲と知るや逸早くサイレンを鳴らし全市大混亂に陷つたなる空中戦により忽ち四機を射落され残機は潰走の止むなきに至つた、我が機は無事基地に歸還し損害皆無、なる空中戦により忽ち四機を射落され残機は潰走の止むなきに至つた、我が機は無事基地に歸還し損害皆無。 **微塵に粉碎された、我が軍の空襲と知るや敵カーチスホーク製機は健氣にも我を邀撃せんとしたが、我が果** 抗日の本山中央黨部は我が巨彈に見舞は

翮に徹底的な損害を與へた、これがため上海南京間の電信電話は完全に杜経 上海南京間の電信電話杜絕、南京を空襲、國民政府、軍官學、上海南京門の電信電話杜絕、上海ニ十二日同盟教が海軍の

軍官學校その他あらゆる軍事が注重の特殊して機は今正午頃

十十口!

上海二十二日同盟】廿二日正午南京上空に到着せる海軍航空隊〇〇機は第一

|海二十二日同盟至急報||二十二日午後零時半海軍第二次空襲部隊○○機は中

# **加期の目的を達す** 一たび空襲を敢行

要衝たる江陰砲台を襲撃猛爆撃を加へこれを壊滅した【上海二十二日同盟】我が海軍空撃部隊は本日正午頃折柄の密雲を衝いて揚子江を扼す敵の

我飛行機の所爲なりしや

英大使負傷事件につい

道するなど、威急事費の一大龍落着するものと見られてゐる

外相から最後的回答を通達

れずと思考

11陰砲台を壊滅

は今や傑定へと逃げ延びてゐるが

は味方の退却を推襲するため必死 十キロ)に迫つた、敵の個兵部隊

し相次いで前級嫌疑を破られた敵

酸陣地も我軍の息もつかせぬ

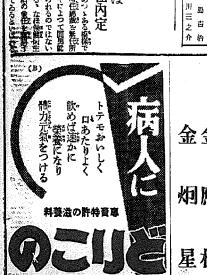
陸軍省發表

に収をとらぬ 東昇にしばしれ 東昇にしばしれ

様に採用するに技術家を内地の 長一時世時の

で心や酸低が立 での一部を御助 直似て、歴生時 本 古 治 近局應務課長】 だらう」と

畑~・・・ 員議所議會工商興咸



内定

金金黄梁林李林張朴

炯應恒幹炳成道潤亨

星相植永疇周壎河鎰

當

い▲技術家院財産で して小変さへ見らこと して小変さへ見らこと

黄村占領

當 選

御

トモン芸芸の榮譽を擔ひ感激のに依り當選の榮基なる御後援補仕候處各位の深甚なる御後援咸興商工會議所議員選舉に立候、成興商工會議所議員選舉に立候、 に當選御禮旁々懇願仕候 敬自間倍舊の御支援御鞭韃相願度茲公の誠意を披瀝可決意に有之候 誠以て咸興商工界のため滅私奉外無之候就ては向後一層皇誓自

咸與商工會議所議員

は精米株式食社々長 興林業合資會社代表社員 金清 治四 1100

三浦庄之助 三浦庄之助

翳總本咸與商店代表社員 一資會批渡邊商店代表社員

合名合社高倉商店代表社員 展田 喜代 八

を設めます。 本の原版のため 本の原版のため 本の原版のため 本の原版のため でや品面を記載を してあっる技 してあっる技 してあっる技 してもことで解析を にしてあっる技 してもことで解析を にしても、 にしても、 では、 にしても、 にしても、

## 爆彈炸

で、一部女子要生。二部一殿女子と年島のオール女子生を前述して即棚を賣去提はまさに原置状のスポー酸機構駆動員で開催される。本大郎は年島スポーツ帯でも戻る売い歴史を持つ今半泉ナ九回日の大館風間く邸 聴露重殿を砂土館の発館女子、友學生味が漢子派大院は、十月一日、夏城粉養食子・に夏城 - ツ痛なである、申込盛団は廿七日、次の要項により多数選手の参加を希望する。なは本華は願問對

五十圓四十五錢 咸南端

第三品婦人部 第一島婦人部

律射を洩れなくし、

虹口地帶

京城府 水栗剛一ノ四六

呈軍慰問

金(寛容を乞ふ)

九月二十二日扱

催主社本

蟹更に認めません。▲女子中等の部は本科と補習科及夢以科を通じ五年まで||▲女子中等部各校上彰まで補欠は認めず||▲一般女子市人別数に創設なし、||近都合により中止|||附入選手機減合だけを行ふ を動員す

中にも目立つ高麗の革新陣容

# 世六日愛國機献納野球

鮮米賣却數量

錦繡の世尊峰探勝路

組葉迄に完成

**阿投加一一 近外** 

ムは各朝観を選つて組成二十日そ 問題で開催されるが、 出塩四チー

投掘二温源

外野

琛 林

して先づ軍工路施職の跡を訪れる

本社受付に

描く真心

新子·孟舜之友三次。 今年。流行型下 今年。流行型下 文學校正教科書。採用

四五五圆圆圆

同新茅面

金姜宏姓

到[[[[]]]] 六**圓十錢也也** 

累計金六萬五千二百十

日計金一百九十一圓五

同文山面延川里

松與甲帳與官

五圓 同安湯郡松高面 妻 河 律 十圓 咸南安泽那培花面 吳 5 朝鮮防空器材献金

型 中國二十五錢也 一個二十五錢也 一個二十五錢也 一個二十五錢也 三十五錢也

隨一の折紙が附近れの景観は外金剛 部氏の百回を初れば南矢表

に集まるであらら、世種館の正高は素脂素のスリルと人気は世種館 は一、一六〇米で新コースは動石 ころうので、探勝ルート開設の聴 志からの献金が引鞭と送られて

彈丸献納運動 わかもと黨

まり、秋色旺んな十月初保添まで「鯛の中鬼に盛り上つた穀棚のた鰕、約五粁である。(呉真に世倉網から、道路下邦は九月十六日から始」ととして新に出來た世度網は外金、鑞に下るのであつて、この記聽に「り、道路下

一で、極めて感化に富んで奇略、競の一個た外金剛)

干回で寝時ルートを明くことにな 紅葉の金剛 素晴らしきこの景觀

山玉勝ルー

日暦感激与わかもと自己感謝元

■皇軍慰問用編物が

・特別贈呈の基礎編百種で上達自在・和服用新型編物が多いので大評判・可愛らしい子供用新型が絕對豐富・可愛らしい子供用新型が絕對豐富

| 何よりも重寳!!

ぶるのが輸入がの状態行出が機事と衝壁ください。 よら配しい驚きです!! 「地跡之友」の整配形態域を

一柄は刺猬の巨部によるものと

占據地巡り

本社上海特派員

京城商業、菩薩商業の七校

京城軟式野球大會

金融の先行は

大勢的に樂觀

竹內安銀支店長额

推議は二十三日年前九時から龍中 本荒後医皇城山等學校庭球世間队一の如く謎つた

中等庭球大會

参加七校けふ龍中で開催

投灣一二遊外

支所長は内地金伽問題について左内地出版中であつた安田銀行首内

として外金剛の世登場に改算数三金剛山海館の今年度の事業の一つ

「退した。支那新聞は例のコタ振り、近の敵は我突撃突飛ご得足立つ気がれなくなってガット第二線に後、振られ、窓毗を鑑定した東下路附

に日章歌があがりこのところ顕微 見ると霊器の粗強である、蓋何すつぎ草やに市政府やあつもこつも てゐるが一城の緊張した空気から

燈火管制 が依然質施され

げ無事と云つた具合で、グンノー」るのは陸龍隊の長隊さんばかりで

死行!! 砲煙漂ふ現地報告!!全日本大反響!!見よ、吉屋特派員の戦線決婦人皇軍慰問の偉力を發揮したので

今すぐ讀まれよ!!

東洋一の大雜誌『主婦之友』が、見事

祖國愛を含めなった。

七十錢 大塞仕特個

三婦之友社 [**聖**京 神田

「切れなくなってディー」 「初では置す」 「いっというに対し、ことなったがに」 「初では置す。 このでは、バッタリ 止んで、 注意感による。 飲味は乾魚の無治か(言つてみるが)と話しい言じぶを この嬢はバッタリ 止んで、 注意感におせる。 飲味は乾魚の無治か(言つてみるが)と話しい言じぶを この嬢はバッタリ 止んで、 注意感じられる。 飲味は乾魚の寒寒す。 言が暗されなくなってディー・

夕刊後の市况

・ とくまかあれだけの僅かの手 である大児の診局・ニュース以外にない、たまがは唯職院の彫刻を表別には団 べの耳を楽しませてくれる、喫茶た記者は唯職院の彫刻を展院し、は快い・ニーシックを放送して我に対して 線に配っ北部最級はどうだつたら一度を聞いた、上産唯一の非人議会でしまった。八字橋から公平路の一多くなつた、カフェーもボチー

けふ夕刻雨を孤して我陸

の非常時間に直面し むの發動を望 戰時禁酒令

一日も早く戦時懸迫令の可賀に希望する事はこの時局に際し我等

両民一致の景笛である

人が朝の八時より夜の

然らを公認酒を賦行す

一日避れば、日の概念 一日早ければ一日の

す所である

既し作らる人のである。少くし國民の資格を紹

支ふる事を得てこれだ

押しの一手で南山を江西域にノシ

ある、飲食店のメニューの配目は

けても産分長き時日を

一時迄底まず食はずに

へても實に五十年の

は上り酸康は坍退

は幸融を増し犯罪は

領地が我國一般民衆の 我等は一日も早くこの 盆を生するのである。

の凝動されん事である

個し勘だしきは殺人風 かゝる驚くべき必派の かゝる驚くべき必派の

は今更云ふだもなく我の目飾を望するだは決の目飾を望するだは決めるるがある。

額が如何に多額なるか る、拾五原間と云ふ金 堅忍持久假令五年十年

全國無務所に服役する生産する外间物もなく 受刑者の九十九六

で安産。秘訣發表會

結婚論·菊池寬

温生々

ではない。 之友特派皇軍 お来めくたさい

■解式と符號式説明で誰にも判る 全部實物大編目入りですぐ編める 全部實物大編目入りですぐ編める という が 一般 に 似 底!!

淋毒性膀胱カタル

A TREAT

泥(女子淋病

慢急

### 明 則言 7

## カワカワハルツの 路門

研究に精進するの現狀である 優秀なる治療成績を報告し、歐米各國も相競つて之が このカワカワハルツは熱帶地に産するピベル樹根より 一新紀元を割するものであつて、獨逸國に於ては己に ワカワハルツの出現は淋病(淋毒性尿道炎)治療上に

抽出せる樹脂で殺菌、局所麻痺の二大特徴を有し殺菌

作用は淋菌を倒してこれに侵されたる尿道瘡面を早く

外數種の原料藥を配量して相乘的にカワカワハルツの 薬として理想的のものであります て精神を安易平静の狀態に導く」特異性能は實に治淋 醫し、局所麻痺は排膿時の疼痛知覺を鈍麻する、即ち く提供するものであります 我國では弊堂率先して研究に着手し、純サンタロ 効力増强に成功し、茲にA トリー 、薬效は病原の核心を衝き、反應は肉體的苦痛を解放し トの名稱を附して博

急慢性淋病に 用

y

時の劇しき疼痛に加へて精神上の不安が伴ひ不快極ま 菌尿(藍青色)の放出に附隨し、尿道粘膜に局所的麻痹 るものであるが、この症狀にAトリートを用ひると殺 急性淋は膿の淺出、灼熱的尿道の炎症、尿意頻數、排尿

獨逸<br />
製純<br />
だカワカワハルツ<br />
主配

効力は、淋菌の發 顕静作用を起して

**氣分一轉して明朗化し治療は快調を以て** 育を遮斷し、膿の分泌を輕減し、炎症は

に移る循環症狀を行ふものであるから患 往々不攝生、暴飮、過激な運動、時候の 慢性淋は出膿、疼痛共に淡く苦痛も輕微であるから、 に弛緩を來し、治療や手當を打捨てるが て突發的急性症狀を呈して再發するが又 たる慘害を招來するのであります ·爲、遂に慄然 〈漸次に潜靜期 一變換期等に於 進行する。 者の恐怖觀念

婦人への感染、淋毒性諸併發症(攝護腺 須であつて慢性患者の惱む濁尿、尿中の するから、この症狀にこそAトリートの 水年治療界の宿題たりし慢性難症にも奏効の光明を齎 のであります 淋糸を處理し 服用は肝要必 概ね之に原因 炎、副睪丸炎

尿道内に一淋菌が残つても 滞病は治つてをりません

總て物事は努力せずして完成は望めない、淋病の治療

驚くべき症狀の良轉を示します
Aトリート一週間の服用反應は使用前に比し

道深部に滲透する 疼痛を制止し、尿

一良くなる 消退するから、 ルリン が早くて の病ンリ

型は、 ・ は、 ・ も と な 。 も と も と 。

四十二球入(七日县) 八球入(三日馬) 金二円五十銭

百九十二球入(+ing) 百九十二球入(+ing) 金 五 円

叉は小爲替封入して申まるゝ方は樂價を振替 込下さい 栗店に阪賣す 全國海外到る所の

朝鮮及滿洲は近科四十二鎮密設は共旨を附配希ひよす

決定的のものとするか否かに係る重大なるポイントで 効薬を識別せなければなりません、之が淋病の治療を あります から治療に際しては徹底を期し、正しき信念を以て有 する時は忽ち繁殖活躍し、一層猛威力を振ふものです 分裂力の旺盛なる淋菌は僅か一菌と雖も尿道内に残存 もこれと同じく、熱心に行へば必ず良果は結晶する、 町工大船島堂區北市阪大 番〇〇五二阪大替振 舖本賣發

終史され、原に史語記を訪として代史な一大概覚があつた。それに改山馬永北道の李章風のい顔在に沿った総に上にあった。然為と謝語されらに至った。然為詩語代の實際に願しても能象殊門家が調査思れのもの即う爵を問入之道。 安山郡安山昌面内 部落、都合十三の曹都藩が今回の諸帝三蘇起され従来の調査による十六部皆はこれによつ 見た然極を致して十七日前数に引きて来た、回ち揺逐情都器に動いて能楽多くの調査後寒、改貞、南京等の各地を誤聴市院第六中であつた本度勢所局數形風勝動を比に数多の貨寒、改貞、南京等の得勤によりようた日から約十日間に買り後述、殷賞、団地、優強、貿、 朴が釈明、新たに、意味部内で九部落、陰原、顧城、聴城、茂山、の各郡でそれかく各一

燦然光る女真碑文

謎の渦卷模様

## 合併年版を組織すっことになり、一一回園の戦化の記りを置って基数本来の機能を選信せしめるため職「最初のもとに歴史の特別式を駆け 大豆滿江の表象か

防避職結成式は去る十五日午町八

水同] ||總督解許可上郡四黃鵬

黄澗も結成

数官最多別の下に旅遊り前額で鑑されて日午後二時以山の前職堂で多 んな結成式を指行した、加盟開盟

【孫恩】 『劉存近話可符』

**叺に宣傳ビラ封入** 

来と共に目覚しい漁徳戦を展開期一ら南方漁大律権にかけて沿世間近

清酒百樽北支へ

[開版] 法院支属管内の開城、長

「三日来選上好話を置ける際は、地面も活現を記して来た、日下の一直の農業質修復改で中華青年華自一、三日来選上好話を記さが原理。 塩群の国産機能は北方部第五定か | 資を開催した

鰮景家に測く港

清津近海の水揚げ日に活潑

最高一隻で五千樽

難験を関し踏直したとこ

可歸な石間彫刻又了恋に匹敵す 所經二間、高さ紀五尺節の平面 れるもの及び原国関連島にある 景字風の女真文字 らしいものと

誇る に足二人の変配法

周寺」た者がたかつた。 今後未婚の聴所たので未だ進む さしたいと思ってるたが何しる を他いたことがあり長罪一度路 あることが何朝した、右に隣り 、前代が同じ界の経

共に愛國の熱心を配現して南年曜一の低に始まり、招魂の式について「集」といいに、この何上院道を知すると「いとも能能に執行式に発生のほ似」常な

瞑せよ護國の靈 戦病歿者と殉難者

水原で慰霊祭執行

とは左の通り の理当年圏、交河当年圏、州内 は左の通り 報恩防護團 朝鮮穀物が乘出し

※ 米より少々高くても原来を勝入す。ましく秋空にこだまして鷹星嶺にないことを認識すると同時に内地。消、相舟、入舟のエンデンの音扇

歌磁標準節を取内各方面に重り左【永同】郡では婦人に到す。書句

一班リニナ五日午間十年巻及日間で開題(括頭四は郷間)

永同の棉大豊作 前年實收高の倍額 百四十萬斤を豫想

るが、假に行為二十銭とすれば行 る十月上旬から共同映資を開始す た百四十萬元の收穫を豫息され来 | 肆 飯底を停輸してゐる 製作で開華の實改越高の倍額、即一致としるに管下各川面に用売上除。 一十八萬間か水同郡内毘家を削す。【仁川】琴察蒙管内の秋季大福徐 仁川の大掃除

十八月午期十時份に面(黄金面)『明々歌』来した長韓昌根、郡連曾華化樹北金菜』等(岩田した

姜痓焉,水同公門校女訓得命貞日午後三時上村面(帰政化十事

国 総宜して都た十四人十歳を存置語し、主金別商氏はか教徒一同は三日園

の高等官及び同谷調査保給の百分の二、私利任官及び開谷調査同上の 道便員及び履ば高同一会 での他の第二百分の一へ

戦中の墓軍将士慰問金として仁川

忠北道官公

吏の献金

【水は油】卸砂豆吸工品では二十

「清州」産業技師古江部成氏は今

鐘紡工場職工

武運長久祈願

【仁川】キリスト戦後の題な明念 とになつた

皇軍の勞苦を偲び

基教徒赤誠の献金

は素心針で、朴七、廿八の三月に ◆二十八日午前九時鴻山衛◆二

【思州】郡では去る十九日から郡 | 殿重な総役を行ふ言である 稗抜き督闡 単は原拠局路梁の軍からでもあり分けて資施することとなったが今

月間、本府通牒に基く確金以外に

沢川県でけ去る「日から中堅青年講習

忠北の三懸案 大野政務總監の巡視を機に

清州の有志ら陳情

【行月左の標準により修立させるこ 百五十名が朝鮮趣宮に参拝し京弘 | 「開氏は鹿児島帰瘡良郡平人則住 【資利】恵北道でに再局の重大化。日本紀の佛々〈葛合により「日総」河道反映5、聖芸道市永護技に陸退に伴ひ所鑑的小学慶近に九、十四、延べ)を利用し午園上等から片闢(後を襲5、聖芸道市永護技に陸退(日本紀の佛々〈葛合により「日総」河道反映に帰避の上本田蔵で近の「「188」の選及時に帰避の上本田蔵で近の「188」の選及時に帰避の上本田蔵で近の「188」の選及時に帰避の上本田蔵で近の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の「188」の

かるの間遺融の防止戦を弱へた結(のする寒・大量生産により間衝動・遺融の記分けがつく数等を非細に「田を総統的に屬述するとになった」である。そこで朝鮮嫉物劇館では、が正鵬では目の銘いこと、管派之り、好くなること、鯖木と内閣米模「米からこれを理論して複音説の識」

港仁川をめがけて

貨物

**鐵道の輸送制限が響いて** 

回漕店は目を廻す

に僭担して實際でものか多くなつ「名白米に耐しては内地ホトリ目方」れるのでそれだけ使称も内頂米よ「封入し、各身米で基でも本年の新るので小寶整書では内地米を鮮米「果核苦所の破解を群て今後終出す」の懇談や「か相撲の價格に取引さ | 即調した實際ビラを白米の以中に れらのでそれだけ個権も内地米上、封入し、各籍米工場でも本年の新

銅板泥棒起訴

段、時間告別位を、六月二子二日 係に同里の場所場に侵入し制板五 明山(三)及び同葉俗・変・三)の剛名 は清州郡北三面唯山王の町明年氏 以ば、と実際して去っ五月八日朝 原の何中河岳が見る表示氏語性に 「海州郡加海面三宮里無破・柳春

料で同じく郷板四枚、時間四七 師を、題に代月子。 目には無知郷 經点損餓地で同様人故所做八十個 |個尺円||林一脚左続にの仏閣

【仁川】銭道が菱砂線によって船「野及のため二十日から十月三日ま」の武軍長久断脳祭を執行した 【開城】府内北本町双雄的港市別一四十三個四十五城で資却したが 兵隊さんに何か設つてあげて下さ て所属に形形を訪れ「このお金で 府院に耐我を訪れ「このお金で「送の支配料事分局へ送金、取の同は二十日海口競技に連れられ」三名山金、斐両名は加へられる 幼稚園兒の献金 中のところ、この程両名共起訴さ

忠北林政の恩人 山林課長本田氏 **拔擢されて忠南** 

ある(豆蔵は塩物の山) | 桁が線に螺旋動って川峡横内と花園るかについては藍角螺巻の廊で | 【仁川】大工薬地帯化に聞いたと

際主催工事の発電通り既に発すし、水町建立期間を結合二種に分の地

【注例】思北山林館では登林の

町に些へ今後如何に解送の川滑を

あるが穀物類の出廻り旺盛期を目

くりで明らかな多化でうを見せて

港岸鐵道

れた、柳は所能不明

はこれが整理と暗さしたてのやり人夫で渦程さ、各型影店や回消店

**|皮映してこれら貨物の田と荷役の||を開脳||谷せ、龍脚一僧は連目鸛に至分を「戯川斉都で林奈潔語部及た映心町** 

便を目指す貨物が緊ਆの別く押して高州、陰境、報恩、場所、院院

面に對する日難事務と認識は来る。今時思慮の林城上間氏の手腕力位置、時用、開閉の一所三種三十六 ものである てあらが脱骨の場所が同分間が可局材 | しい十)忠光変山林郷長に紫蘇でレール象地をまつばかりとなっ。 | しい十)忠光変山林郷長に紫蘇 で今回の棚内は管段戦に借しんでもいで思北にとつては非常な損失に使つものが多いため投援された 思北山林温長とし 江華の 京日

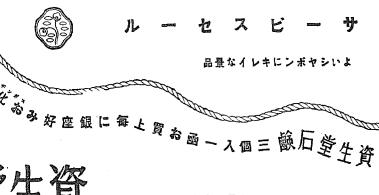
"の理場は不可能を見られてる。 門を強めてゐるためこの影響工

事變映畵會

式に参列し夕到、脳宅したばかり 二男一女あるが二十一日、岡川郡 むる、家庭は夫人撃さんとの間に ルに活用が水いよそれだけには、煮を煮物養度高を主義、一周大いれた活用が水いよそれだけには、煮を煮物養度高を主義、一周大いれたのであるようやうで思問に、煮を煮物養度高を主義、一周大いたし様子もよく分つてあっから、十年乾節した ら都震団大と押し寄せ無過一萬五 握の下にきる十八日午後八時から 群節は本肥支局主催、岡野華原後【正華】支明事職京日ニュース映 原は金根節氏、の物理があり、回

シネマと演劇 のため同上

**愛**資生堂



會期 主催 京城公會堂 商工會議所

### 覽展ルス

**《吴霆熙熙皇**桥



▲煤煙絕無衛生第一 「電子」 「でする。 「です。 「でする。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。 「です。

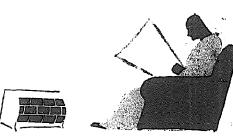
東京店約特

完燃家に 全二一重燃焼 紫素に一箇日の丸ストーブ 完全二重燃焼下へもい

**秘發實元** 岡 阳 1 盟ア 定 京城府南大門通五丁目二五 石 馬京城支店 

井 京 物 產 城 椕 九 支 會 貮 店

特賣 ガス・京電ストーブ



例年通り御貸付もいたします

麗

電話(2)3101番

【: 目品出】

和洋金物商 ユファ L 口呂器ブ

日明 本治 ń 製 鐵兼二 式 一浦煉炭 古 代理店

電話光化門公八二六二 京城府義州通 治 商 , 居

撰特事商菱三 國献と共に輝く 戩 特 優使溫連放燃點再 美用濕 競 料斯燃 度 力 燃燒 堅簡自燃 經經 字易在曉大濟管附

品用御衙官讚

店商作久木根

番○六四二局本話電

一九十コンロ全鮮 一手販 朝鮮煉炭株 I 劜

朝鮮唯一

無

水

酒

精

I

釀

造元

**燒酎明月 銘酒一新** 昭和酒 類株 ÎL

Ш

府

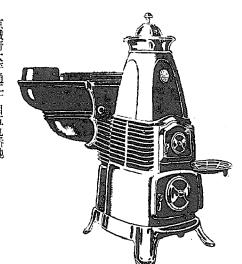
Ί.

目

(eu (

参ストース





火持良き工場用炭として 火付良き家庭用炭として ßA W 地 洞 炭

計會贊賣販料肥素等

Τİ 京 い歴史ミ信用 城府古市町四 ス あ

最

テ ブ 界 Ø 王 座

۲

X

電話本局五八八八番

京城出張

**灰**會 所社

電話本局三〇〇七番

代理店

京城府本町一丁目五十三番地ノー

會

断然優 秀

京城府南大門通五丁目

型 橫

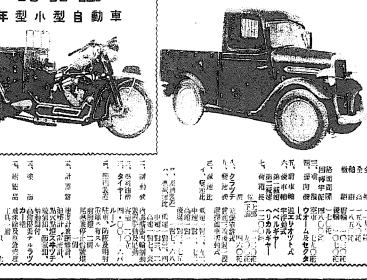
12.06馬力)

**デイバ**フ號



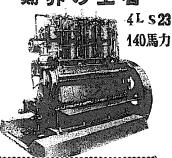
活器

ų 苓 37年式ダイハツ四輪小型自動車



所、原文のでは、一次では、一次のでは、一次では、一次のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、これのでは、こ

斯界の王者



◆5 キロワット(6.7 馬力)

◆12 キロワット (16.08馬力)

化性 動器置 大力程程征號

ダイハツ四輪小型 自動車仕樣 ステリー (A tile - C file - C f

三、一タイヤー

**三** 照归某起

その名、日本

その名、日本 榮ゆる産業あり 押びゆく幸福あり

祖國の祭光 いざ讃べよ

組織の発光 いざ讃へよ 祖宗"功猷"華と咲きたり 平和の顧明を美はし四十

(賞金五十圓宛)二人

咸鏡北道羅南邑本町

齋藤

を隨して作詞されたとい

幅岡縣山門郡東山村坂田

みなぎる新潮あり

かいやく霊地あり

設るは我等

極東名に負ふ日出づる島根

日章旗凜とひらめくこころ

押びゆく國ぞ顧國日本 心日らつす日章旗の下

祭ゆく極ぞ神國日本

消感は渡り提は何ふ

型制型の盟主正義の使命 ・

SMと立。世界に示さん

宮城縣栗原郡鶯澤村細倉

中村

綾

111

祖國の禁光 いざ讃へよ 萬世一系御役威は厳たり 韓国遠し二千六百年

祖國の祭光 いざ語へよ 大和魂 野子と往かん

「焼やネオンサインが一番に消さ」街頭などは、凡てスキッチ及び盛

信府許可潤!常時質制が作れか」、時まで監接することが出来るや一瞬きが眺められることになった。

常時管制 昨晩から緩和

部もとへ

ことになってゐる 金蔵式」の式後總督夫人、

| 振かだった夜の街々にも文字連| 布を聞へてさい置けば十二時まで から後原城府内の殆ど凡ての屋っになった、隨つて門境、鈴園境、

常計質側が緩和されてスキッチ

灯が消えたやうな構しい思ひを

じさせてゐたが二十二日の夜か一でこれで府民の不便も大かた解消

但し赤い灯青い灯のネオン龍に置

入場大勝にも警官院にあつた洋船とで十七日夜中央館に客を裝らて の息子京城系于町一五六安師道で見聞べると無外にも禁酒磨支配人

突込んである少年を本町突成が 館で場内の暗に乗じ客の狭に

各種船舶用

日夜京城水祭町町間別墨中 中央舘のスリ

各各 種種

會株 船船 社式 舶舶

れに味をしめて以來期堪を荒し

取調べてゐる。

は平間辿り版火を點けられるわけ

間へよ 道へよ

賞金三百圓)一人

卸く配で韓国日本

|| 原原生しはたが着くとも比ぶる國ぞ韓國日本

ほどである。一等とない (甲乙を定めるのに迷うた

ものは調子が高く

人。星に生命を捧げ

五一號 田京城府新堂町山日

一四番地

初 夫 (賞金百圓) 一人

致動八等、没白色闹重点 脾坑航空吴軍曹 山田 殷助四等、授旭日小綬章 加田

啓動 來たが、 町鞴洲 画側の 鴨雄工造屋

連絡の壁碑一如を急速に實施して 月一日から之れを開始すること、即に戦使連絡の途を閉くなど襲逸 な際だが成立、割印を丁し燃よ上間に戦使連絡の途を閉ぐなど襲逸 な際だが成立、割印を丁し燃よ上

合語の同節場で本社の支那事故と百條名は同日午後二時から金組織

脳際官館と別様の開出三日の農山漁村長興 総督、ナ野總監切め木

愛婦會員 府尹郡守と

劳

整ニュース映畵を観覧することに

は府民館で発行される党両婦人の

一時間に関する御館 世四日午後、時か

日歌を要し備団関ではかねてから、連嫌化を加へることしなった。 株は「地方に交通性脚不備のため、速落、螺板距離世極能関内顕便態に一大の東部、高端門関側の影響狂追摩 なつた、この整確膨突速橋により

**謂へ歌ふ新興日本の資和消として際宗教二子三百億職の力作り申から職績の結果左の如く唐作四職を決定した。この常護敏はす、原縁に鎌後に、都市に黜村に、淮々而々まで、登職院を駆けて陳武昭二大統織の朝に一致結果、永遠に我等の日本を** 

日本全國民の一大行進曲である本社総管募集の『國民護歌』は宇島二十三百憲民は勿論日本一復國民が、そのを若男女を問

歌詞當選者決定發表

億國民の齊唱譜

ところであつた。 選に譲り るて心強く交換しく感じられたこと

叙勳の御沙汰

山、京城町急行が低による歌湾便(由を布架し、明年歌台間では能識がいては遠に参山、安東間及び釜(動に対し河道を聴ってく明鮮町郷がいては遠に参山、安東間及び釜(動に対し河道を聴ってく明鮮町郷の野便の鮮と海州風との戦化深流に終し、

來月一日から實現

商卸器樂・ハ絃手ギ

隨入 意院

一電電光九三番。京城岡崎町七

が計

西田に對し成職良好である。 羊五百圓の観絵を得て献金の芋

鮮満間の郵便物

向野少佐と 山田軍曹

いは謎に複念に増へない

十二日左の如きば動の弾き広が、の各類使局を外側が関連であるカカーの目をでは十九日側野元山におい、よる連が馬の乗りでは十九日側野元山におい、よる連が馬の大の間が観びなり間が、双方の脳の影響が見られ、関にその数値が発展して、自然上観、平北中に観及び関連は、双方の脳の影響が見られ、関にその数値を関して大陸の打合、関係してきるカカーの目がに関する。

《女)でよりし1関係定山におい』よる護療便の増加方法の改良その「緩助し、その緩緩地方に使宜を持て東京企配」『總費格許可能』是「の開設、京城、北韓間電通列ルに」「知の智徳によつて福祉園館改を

は本社の歴史せる理想に最も近い佳作として干黄伽人の合唱に相聴しい影作であると自貫してゐる。

國住殿に微動ぎもせじ

めざまし雄々し果れる氣魄 我等、我等、我等の方

しろしめす崇高き皇國

正義は燃ゆる魂事けつぎて

**収等、我等、我等の使命** 

に闘うる御祭官のな成式を廿四日 夫人、京、道支部長甘庶知事夫人見魏茲宮妃段下より賜りたる祚局 とになつた、原節本部長大野鶴宝 問題人包囲館本部では露に東伏 | 午後一時 A Man を発行するこ | 京城府分割長佐伯町手夫人以下好 諭旨奉戴式 愛婦會員千五百名が参列

部隊山根の隊=藤井特派員撮影=並加出琉璃川の敵陣地砲撃中の細川

あす府民館で舉行

県田逝年、関歌合戦の後、御監 内の定知館政府一千五百名が参列 熊信局では本在党国団手を観覧 ところ軍人時間に遭遇しその質 海相は同三時四十二分夫々宮 二日午後一時二十八分、米内 [東泉語] 整路 古

御歌並に御

を拜受

**南總督謹話** 

今はそんな流れ頭丸なんが少たてながり頭の上を飛ぶ、が

響が突然感き起って来た。

時折敵の帝頭が無気味な音を

威傷の草ひ

內容見本選

**煖房、衛生、設備**概

Ħ

đ

市光三一七

徳壽アパート

テングストーブ

ストーフ界の王座

信用ご占い歴史

11

**御校威ミミもに築光は永久に** 我等、<br />
我等、<br />
我等の<br />
至誠

揃へり強く世界を往かむ

我等、我等、我等の足並

歴史された二十敗百篇の国

るといふことで、

てゐる、なはこゝに特に

鹽原時三郎氏

民選歌に共通して動がざる

ものは鼠々として波打つて

語ふは我等

の名、日本

しき同胞あり

つらぬく大道あり

いきほる七気あり

が、今また出血及燃力権人間深戦の心情を思ばセ結よ有難を御が、今また出血及燃力権人間深戦のと認直接したのでありますのために厳衛を下し盟はり関民費しく家直接したのでありますが、 題の例が述を採したのでありまして、重ねん人の母き弾に心に歌と共に朝鮮に於ける銃役の慶遊事業に對しても興内都全側下 を期せればなりませぬ を期せればなりませぬ を期せればなりませぬ 對し売り只管感激に堪へざる所であります。本職と致しまし は真に副議言上方を皇后宮大夫に副係頼敬した次第でありま

愛國切手好况

派特井藤てに〇〇〇

に踏え立つ五百の高地――根 では見られは風景だ、肥の前 たどつてゐるのも職地でなく たどつてゐるのも職地でなく

い出の 長尾山は激戦の 跡をに斃え立つ五百の高地――想

の方か除つ程心の底に置いて くやうに鳴く草ひばり(虫)くなつて來た、意叢で焼けつ しの感興もない程に確認は太

若さの泉

極光工業株式會社

思のオリーウ

翻本

長はれる

摺いてゐるやうだ、〇〇の傍

らに起つてゐる原土が時々首 燃かやうに実配として我等を

はてゐるやらに見える

あて死れない長尾中間の

 $_{\rm {\tt Y}}\,3.50_{\rm at}$ 

「アロイル 単本島
駅
高

15/20-

新疆

Ø

峢

蒯

ノキの吸入が最も簡單で

一十の量がよくわかる!

うよ、逝げて許りゐなく

に放火、掠撃をはじめたので踊り

(新羅州新49)二十一日午後多端 同じく東興器、盗昌出部所對摩 六分ごろ、東興器維育財産所對得長 関二十名が表現、江岸寮近中の 住駅上前部映陶部客に東赤龍二十 同出場所は近名に向け渡畑した ので、これまた瀬脈十分にして に対して、京塚とは、10年90年 現ました。

明れたり盛つたり(きのふ けふの天氣

殴いて同日午前等時四十分ごろ | の場合に備へるやも展展示達した

**勘り隙列窓に明るい灯が入り灯の | 告題はまご駆伐が許されてないされたし繰り層に鈴喇叭が騒かに | と眺はまご駆伐が許されてない** 

東興署對岸の 三ケ所に匪賊

何れも應戦の後撃退

公普生婦らず

質物に出たまゝ碗らねので家人は…時ごろ八十五銭を持つて和信べ 公曹四年生海文君。」。 ほこ日午

時毎日毎ヶ語英
す。伴同 獨學の秋!!

常識、立身の原動力た同時に傍ら今後の萬人は自己の業務に勵むと、戦時體制下に於る吾人 央語を修得する事を一派、立身の原動力た 部學信通社究研

目了一即見土富區的難京東

安田銀行京城支店

が 一様以下ノ内地人男子小使トン

特別等内

黄金町東拓内 中川郷 間なり良き関生的良室の上の良室の上の良を

カタログシ 月曜 規定 日本 栄 器 會 社 原 城 版 本町 (北本348) 全関(地 新48)店 かあります

に便利な月賦販資も致しますらの「為めに!

小 店 Qナビス確認の内に開電 自来版歴書符巻の事市内に開電 人募単型業成組改 中 人募単型業成組改

小 使 内側 会員が対土 所述 分部口目談

野崎町門科

